

採血VR 利用規約

この利用規約(以下、「本規約」といいます。)は、株式会社セカンド・サイド(以下、「当社」といいます。)が提供するVRソフトウェア「採血VR」(以下、「本ソフトウェア」といいます。)の利用に関する条件を定めるものです。本ソフトウェアの利用者(以下、「利用者」といいます。)は、本規約に同意の上、本ソフトウェアをご利用ください。

第1条(適用)

本規約は、利用者と当社との間の本ソフトウェアの利用に関わる一切の關係に適用されるものとし、利用者は、本ソフトウェアの購入、インストール、または利用を開始した時点で、本規約の全ての条項に同意したものとみなされます。

第2条(定義)

本規約において使用する用語の定義は、以下のとおりとします。

1. 「本ソフトウェア」とは、当社が開発・提供するVR採血トレーニングソフトウェア「採血VR」を指します。
2. 「利用者」とは、本規約に同意し、当社から本ソフトウェアの利用許諾を受けた法人、団体、または個人を指します。
3. 「利用環境」とは、本ソフトウェアを利用するために必要なVRヘッドセット、PC等のハードウェア、オペレーティングシステム、その他必要な環境を指します。

第3条(利用目的と性質)

1. 本ソフトウェアは、医療従事者および医療分野の学生が、採血手技を仮想環境で練習し、技術の習熟および心理的負担の軽減を図ることを目的とした教育・トレーニング用のツールです。
2. 本ソフトウェアは医療機器ではありません。本ソフトウェアにおけるトレーニングの成果は、現実の患者に対する医療行為の成果を保証するものではなく、また、利用者の技能を法的に証明・認定するものでもありません。
3. 現実の医療行為に関する判断および結果についての全責任は、医療行為を行う利用者自身が負うものとします。

第4条(ライセンスの許諾)

1. 当社は、利用者に対し、本規約に定める条件に従い、本ソフトウェアを利用するための非独占的、譲渡不能、かつ再許諾不能な権利(以下、「ライセンス」といいます。)を許諾します。
2. 本ライセンスは、購入いただいたライセンス1つにつき、登録またはインストールした特定のVRヘッドセット1台においてのみ有効とします。
3. 本規約に基づくライセンスの許諾は、本ソフトウェアに関する著作権その他の知的財産権の譲渡を意味するものではありません。

第5条(利用環境)

1. 利用者は、自己の責任と費用において、利用環境を準備し、適切に維持するものとします。
2. 当社は、利用環境に起因して本ソフトウェアが正常に動作しない場合や、利用者になんらかの損害が生じた場合でも、一切の責任を負いません。
3. 利用者は、VRヘッドセットの製造元が定める安全上の警告および使用方法を遵守し、十分な安全を確保した上で本ソフトウェアを利用するものとします。利用中の転倒、衝突、その他一切の事故について、当社は責任を負いません。

第6条(禁止事項)

利用者は、本ソフトウェアの利用にあたり、以下の行為をしてはなりません。

1. 法令または公序良俗に違反する行為
2. 本ソフトウェアのリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル、その他これに類する行為
3. 本ソフトウェアの複製、改変、翻案、または二次的著作物の作成
4. 当社の書面による事前の承諾なく、本ライセンスを第三者に譲渡、貸与、再許諾する行為
5. 当社または第三者の知的財産権、プライバシー権、その他の権利または利益を侵害する行為
6. 本ソフトウェアに付された著作権表示その他の権利表示を除去または変更する行為
7. その他、当社が不適切と判断する行為

第7条(知的財産権)

本ソフトウェアに関する著作権、特許権、その他一切の知的財産権は、すべて当社または当社にライセンスを許諾している正当な権利者に帰属します。

第8条(本ソフトウェアの提供の停止等)

1. 当社は、当社の経営上の判断、事業上の理由、その他当社の都合により、本ソフトウェアの提供を終了することができます。
2. 当社が本ソフトウェアの提供を終了する場合、当社は利用者に事前に通知するものとします。ただし、緊急の場合その他やむを得ない事情がある場合は、この限りではありません。
3. 当社は、本条に基づき当社が行った措置により利用者に生じた損害について、一切の責任を負いません。

第9条(免責事項)

1. 当社は、本ソフトウェアが利用者の特定の目的に適合すること、期待する機能・商品的価値・正確性・有用性を有すること、および不具合が生じないことについて、何ら保証するものではありません。
2. 当社は、本ソフトウェアの利用に起因して利用者に生じたあらゆる損害について、当社の故意または重過失による場合を除き、一切の責任を負いません。
3. 本規約が消費者契約法に定める消費者契約となる場合、前項の免責規定は適用されませんが、その場合であっても、当社は、当社の過失(重過失を除きます。)による債務不履行または不法行為により利用者に生じた損害のうち、特別な事情から生じた損害(当社または利用者が損害発生につき予見し、または予見し得た場合を含みます。)について一切の責任を負いません。
4. 当社の過失(重過失を除きます。)により利用者に損害が生じた場合、当社が負う賠償責任の総額は、利用者が本ソフトウェアの対価として当社に支払った金額を上限とします。

第10条(規約の変更)

1. 当社は、必要と判断した場合には、利用者に通知することなく、いつでも本規約を変更することができます。
2. 変更後の利用規約は、当社のウェブサイトに掲載された時点から効力を生じるものとします。
3. 利用者が本規約の変更後も本ソフトウェアの利用を継続した場合、当該利用者は変更後の規約に同意したものとみなします。

第11条(ライセンスの終了)

利用者が本規約のいずれかの条項に違反した場合、当社は、何らの催告を要することなく、直ちに本ライセンスを終了させることができます。この場合、利用者は直ちに本ソフトウェアの使用を中止し、利用環境からアンインストールするものとします。

第12条（準拠法および管轄裁判所）

1. 本規約の解釈にあたっては、日本法を準拠法とします。
2. 本ソフトウェアに関して紛争が生じた場合には、当社の本店所在地を管轄する地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

附則

制定日：2025年7月1日